

英語を楽しく

☆ Please sit down.と Please have a seat.は、異なる意味

Please sit down. はどんなときに誰に対して使われるでしょう。
学校では、生徒に対して

“Please sit down.”

ということがありますね。この時、先生が生徒の意思に関係なく、(例えば、授業のチャイムが鳴っても席につかない生徒に対して) 先生が一方向的に言うのがそうです。

つまり、

“Please sit down.”には規則に従って強制的にさせる、という内容を含んでいるのです。それに対して、

“Please have a seat.”

は、

「どうぞおかけください。」

という文意があります。ですから、

“Please have a seat, if you'd (you would) like.

と言いますと、

「よろしければ、お座りください。」

と言うもっと丁寧な言い方になります。

面接会場



Please have a seat.

しかし、丁寧さを示す「please」は、必ず文中になければならない、というわけではありません。

例えば、

「相手の利益になると思われる場合や単なる支持表現では please は付けない。」
ことも多いのです。

① Have another cup of coffee. (コーヒーをもう一杯どうぞ。)

② 答え「どうぞ私を喜ばせてください。」 Sign here. (ここに署名してください。)

などです。①は相手のためですし、②は単なる仕事です。

しかし、いくら相手のためになることや単なる事務的な仕事であっても、嫌々ながら言ったり、相手を見下したりしたような言い方は、相手に失礼なことは言うまでもありません。

★ちっちゃなクイズ

“Please please me.”を訳してください。

Please 「『どうぞ』の意味で副詞扱い、でも本当は if you please を略した please で、動詞です。ですから、“Please please me.”は、

If you please, please me.となり、

「もしあなたが好むなら、私を喜ばせてください。」

という意味になるのです。

答え「どうぞ私を喜ばせてください。」